修理を依頼する前に「故障かな？と思ったら」（P.22）をご確認ください

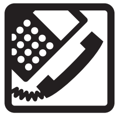
修理・取り扱いのご相談は まずお求めの取付店・販売店へ

取付店・販売店　〒

電話　ー

転居や贈答品などでお求めの取付店・販売店へご相談できない場合は、商品名・品番をご確認のうえ、
下記TOTO窓口までお問い合わせください。

お客様専用窓口



商品のお問い合わせは

TOTO（株）お客様相談室へ
TEL 0120-03-1010
FAX 0120-09-1010
受付時間：9:00～17:00（夏期休暇・年末年始を除く）

修理のご用命は

安心・信頼の
TOTOメンテナンス（株）修理受付センターへ
ホームページ　http://www.tom-net.jp/
TEL 0120-1010-05
FAX 0120-1010-02
受　　付：年中無休
受付時間：8:00～19:00
訪問修理：年中無休（一部地域を除く）
営業時間：9:00～18:00

交換部品・別売品のご購入は

TOTOメンテナンス（株）TOTOパーツセンターへ
TEL 0120-8282-55
FAX 0120-8272-99
受付時間：平日 9:00～18:00　土・日・祝日 10:00～18:00
（夏期休暇・年末年始を除く）

※インターネットでの部品購入はTOTOWebショップへ(24時間受付)
http://www.toto.jp/ec/html/index.htm

お客様からお預かりした個人情報は、関連法令および社内諸規定に基づき慎重かつ適切に取り扱います。
詳細はTOTOホームページをご覧ください。

この印刷用版下データは、重度障がい者多数雇用企業サンアクアTOTO（株）で作成しました。「TOTOグループ」は障がい者雇用の推進に努力しております。

TOTO株式会社
TOTOホームページ　http://www.toto.co.jp/

2014.10
H0A052

TOTO

取扱説明書　保証書付

タンク密結形便器
<一般地・寒冷地用>

CS230系

・このたびは、タンク密結形便器をお求めいただき、誠にありがとうございます。
この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
・保証書に、取付店名、取付日などが記入されていることを必ずお確かめください。
・この取扱説明書は大切に保管し、必要なときにお読みください。

はじめに

安全上のご注意・・・・・・・・・・　2
各部のなまえ・・・・・・・・・・・　8

使いかた

ご使用方法・・・・・・・・・・・・　9
使用上のご注意・・・・・・・・・・10

お手入れ

日ごろのお手入れ・・・・・・・・・11
定期的な点検・・・・・・・・・・・19

こんなときは

冬場の凍結を防ぐには・・・・・20
故障かな？と思ったら・・・・・22
便器のQ＆A・・・・・・・・・・・32

必要なとき

仕様・・・・・・・・・・・・・・・・35
アフターサービス・・・・・・・・・36
保証書・・・・・・・・・・・・・・39

安全上のご注意 安全のために必ずお守りください

ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

・お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見られる場所に必ず保管してください。
・この説明書では、商品を安全に正しくお使いいただき、お客様や他の人々への危害や、財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。
その表示と意味は次のようになっています。

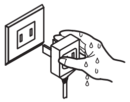
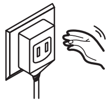
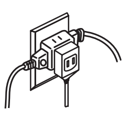
⚠ 警告	この表示の欄の内容を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠ 注意	この表示の欄の内容を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

※物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を示します。

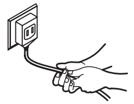
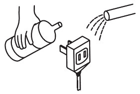
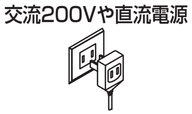
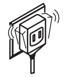
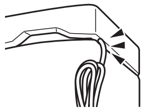
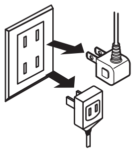
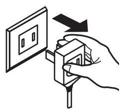
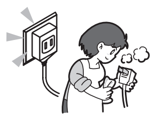
お守りいただく内容の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。

(分解禁止)	⊘ は、してはいけない「禁止」内容です。 左図は、「分解禁止」を示します。
(必ず実行)	❗ は、必ず実行していただく「強制」内容です。 左図は、「必ず実行」を示します。

⚠ 警告

水場使用禁止	**水がかかったり、表面に結露を生じるような浴室などでは、使用しない** 故障・漏電の原因になります。	
ぬれ手禁止	**ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない** 感電の原因になります。	
接触禁止	**雷が発生しているときは、電源プラグに触れない** 感電の原因になります。	
禁止	**コンセントや配線器具の定格を超える使いかたをしない** たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因になります。	

⚠ 警告

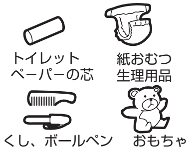
禁止	**電源コードを無理な力（曲げ・折れ・ねじれ）で傷つけたり、加工を行わない** 火災の原因になります。	
	電源プラグに水をかけたり、酸性やアルカリ性洗剤およびシンナーなどは使用しない 火災や感電、故障(損傷)の原因になります。	
	電源プラグは、交流100V以外では使用しない 交流200Vや直流電源を使用しますと火災や故障の原因になります。	
	ガタついているコンセントは使わない 火災や感電の原因になります。	
	<寒冷地タンクの場合> **ヒーターコードをタンクふたで挟んで設置しない** 設置した場合、タンクふた落下によるけが、断線によるやけど、感電、火災、凍結の原因になります。	
必ず実行	**電源プラグをお手入れの際は必ずコンセントから抜く** **また、パッキンの交換などタンク内部に手を触れる場合も、必ずコンセントより電源プラグを抜く** 感電の原因になります。	
必ず実行	**電源プラグを抜くときは、必ずプラグ本体を持って引き抜く** コードを引っ張ると、プラグやコードが傷んで火災や感電の原因になります。	
	電源プラグの刃などに付いたほこりは定期的に取り除き、根元まで確実に差し込む 火災や感電の原因になります。 プラグを抜き、乾いた布でふいてください。	

⚠ 注意

禁止

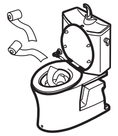
便器には、汚物、トイレットペーパー以外のものは流さない

便器が詰まり、汚水があふれて家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。



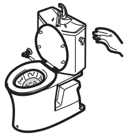
一度に大量のトイレットペーパーを便器に流さない

便器が詰まり、汚水があふれて家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。



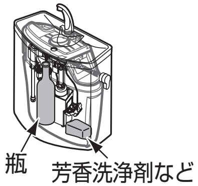
タンクが満水になる前に流さない

洗浄不良などの不具合や便器が詰まり汚水があふれて家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。



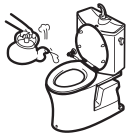
芳香洗浄剤、瓶などは、タンク内に入れない

水量が減少し、便器や排水管の詰まりなどになり、汚水があふれて家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。また、内部器具を傷めたり内部部品にあたり、止水、吐水不良になるおそれがあります。



便器や手洗い鉢の中に熱湯を注がない

陶器が破損してけがをしたり、水漏れして家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。



手洗い鉢の中には、物を置かない

手洗い鉢から水があふれたり、飛散して家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。
また、タンク内に物が落ちて便器が洗浄不良になるおそれがあります。

タンクふたやタンク内部の掃除には、酸性・アルカリ性洗剤は使用しない

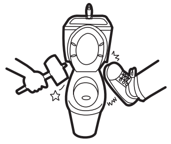
タンク内部の器具を傷め、止水不良などの不具合や水漏れして家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。

⚠ 注意

禁止

陶器に強い力や衝撃を与えない

陶器が破損してけがをしたり、水漏れして家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。



給水フレキホースを無理に折り曲げたり、たばこの火やカッターなどで傷をつけない

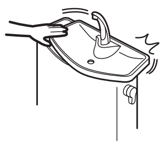
給水フレキホースが損傷し、水漏れして家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。

タンク本体に背もたれしたり、強く押したり引いたりしない

タンクが破損してけがをしたり、水漏れして家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。

タンクふたは強く押したり、引いたりしない

ふたが落下してけがをしたり、器具を破損するおそれがあります。

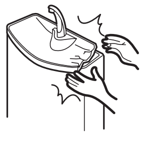


芳香洗浄剤などを使用しない

内部器具を傷め、止水不良などの不具合や水漏れして家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。

陶器にヒビが入ったり、割れた場合、破損部は絶対にさわらない、使用しない

破損部でけがをするおそれがあります。
早めに交換してください。



便ふたや便座の上に乗らない

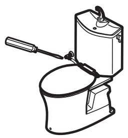
破損してけがをするおそれがあります。

⚠ 注意

分解禁止

この説明書に記載された項目以外の分解や改造はしない

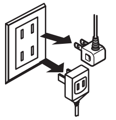
止水、吐水不良などの不具合や器具が破損し、けがをしたり、水漏れして家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。



必ず実行

<寒冷地タンク・便器の場合>
凍結のおそれのないときは、電源プラグを抜く

故障の原因になります。



必ず実行

点検、分解などを行う場合には必ず当説明書の該当ページを見て手順どおりに行う

手順どおりに行わないと、破損や水漏れして家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。

タンクふたを外して、点検、分解などを行うときは必ず止水栓を閉め、タンクの水を流してから行う

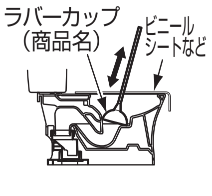
止水栓を閉めないと水が噴き出し、家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。

<寒冷地タンク・便器の場合>
凍結が予想される際は20ページの「凍結予防の仕方」に従って、凍結予防を行う

凍結破損でけがをしたり、水漏れして家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。

便器が詰まった場合、必ず止水栓を閉めてから市販の詰まり除去用の器具（商品名：ラバーカップなど）で詰まりを除去する

詰まった状態で水を流すと汚水があふれて、家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。
※詳細はP.24をご参照ください。

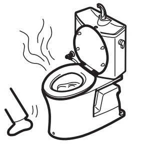


⚠ 注意

必ず実行

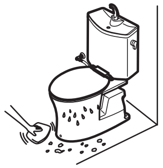
小便でも使ったあとは必ず水を流す

そのまま放置すると洗浄不良などの不具合や便器が詰まり汚水があふれて家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。



床に落ちた小便、露、洗剤、水などは必ずよく絞ったぞうきんでふき取る

放置しておくと床にシミを作ったり、腐らせたりするおそれがあります。

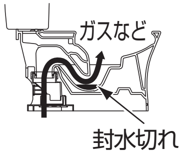


便器やタンクおよび給水管や止水栓の表面が結露した場合、乾いた布でふき取る

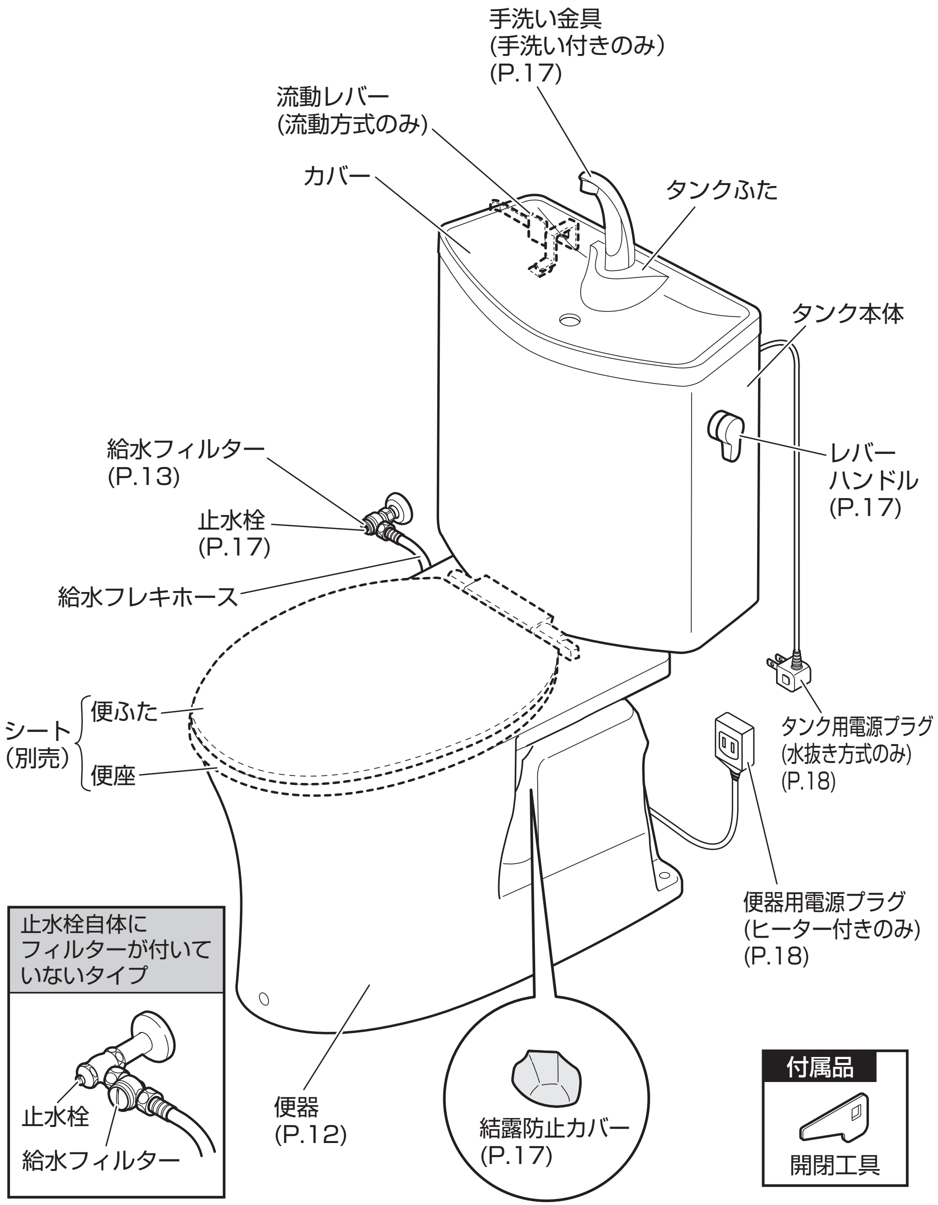
床にシミを作ったり、腐らせたりするおそれがあります。
※換気扇を回したり、窓を開けるなどトイレの換気をすれば結露しにくくなります。

便器の水たまり部を見て封水が切れていないことを確認する

封水が切れている場合に下水ガスや塩素ガス、硫化水素などによって設備・機器が腐食し物的損害・傷害が生じるおそれがあります。



各部のなまえ



※品番によっては、図と現品の形状が一部異なります。

ご使用方法

便器の使いかた

便ふたを上げ、便座に腰掛けて使用する。

※男性が小便をする際は、座った状態で行うと便器外への小便跳ねを抑えることができます。
また、座って小便をする際は、便座と便器の間から漏れないようにご配慮ください。

※立って小便をすると、便器外へ小便が跳ねる場合があります。

お願い

便ふたカバー、便座シートカバーを設置すると、便座や便ふたが倒れてくるおそれがあります。
その際はカバーを取り外してご使用ください。

水の流しかた

使ったあとは、必ずレバーハンドルを正しく操作して水を流してください。

大便の場合

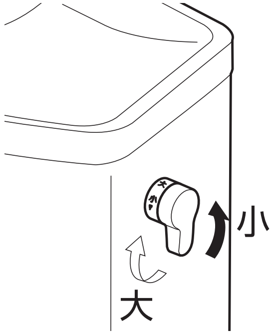
レバーハンドルを手前に引く。

小便の場合

レバーハンドルを奥に押す。

※レバーハンドルは途中で止めず最後まで回してください。

※レバーハンドルを強く引いたり押したりすると、破損するおそれがあります。



使用上のご注意 次のことをお守りください

■汚物やトイレットペーパーの量に応じて＜大＞＜小＞を使い分けてください。
汚物の大きさや量、比重の違いやトイレットペーパーの量によっては、1回の洗浄で完全に流しきれずに残る場合があります。

豆知識

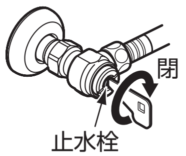
＜大＞の目安：大便約250gまたはトイレットペーパー（シングル）約10mまで流せます。
＜小＞の目安：小便とトイレットペーパー（シングル）約3mまで流せます。

これ以上の汚物やトイレットペーパー（シングル）を流すと便器が詰まるおそれがあります。

■必ずタンク内が満水になってから流してください。
タンク内が満水になる前に流すと洗浄不良や詰まりの原因となります。

■小便でも使ったあとは必ず水を流してください。
そのまま放置すると、小便の成分と水道水の成分が結びついて固まり、便器の洗浄不良や詰まりの原因となります。

■長期間留守にするときは、止水栓を閉めてお出かけください。
こうしておけば留守中に万一の水漏れも起きず安心です。



■小さなお子様や、お年寄り、身体の不自由な方が使用されるときは、十分に注意してください。
間違った操作や危ないことをすると故障やけがをするおそれがあります。

■落雷の可能性がある場合は、あらかじめ電源プラグを抜いてください。
故障の原因となります。

日ごろのお手入れ

トイレはお手入れ次第で清潔さを保ち、長持ちさせることができます。
日ごろからこまめにお手入れをしてください。
また、セフィオンテクト品は汚れがつきにくい特長を持っていますが、表面をきれいに保つために、日ごろのお手入れが大切です。

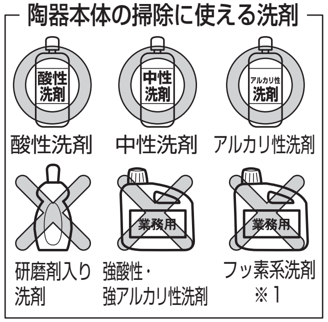
掃除用の洗剤について

【陶器本体の掃除】

市販の家庭用洗剤であれば、酸性・中性・アルカリ性を問わずご使用になれます。
ただし、研磨剤入りの洗剤や業務用の強酸性・強アルカリ性洗剤、フッ素系洗剤※1には、陶器表面を傷つけたり、侵したりするものがありますので使用しないでください。

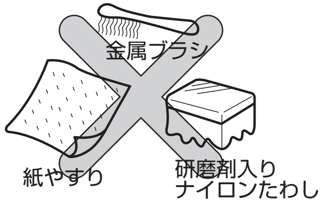
※蛇口まわりのクリーナー（P.37参照）はご使用いただけます。

※1 フッ化水素・フッ化アンモニウムを含む



掃除用具について

金属ブラシや研磨剤入りのナイロンたわし、紙やすりなどは表面を傷つけますので使用しないでください。



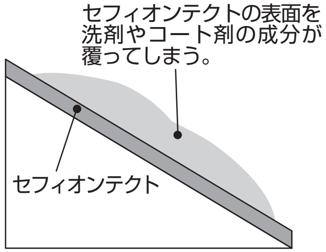
お手入れ

セフィオンテクトについて

当商品は、セフィオンテクト加工をしております。
セフィオンテクトとは、陶器表面の凹凸をツルツルにし、汚れの付着力を弱めるTOTO独自の技術です。

表面コート剤や芳香洗浄剤について

撥水性や防汚性のある洗剤・表面コート剤・芳香洗浄剤などは使用しないでください。
陶器表面を傷めることはありませんが、洗剤やコート剤の成分が陶器表面を覆ってしまい、防汚効果が十分発揮できなくなります。



便器のお手入れ

軽い汚れの場合

掃除用ブラシやスポンジで水洗いする。

水あかなどひどい汚れの場合

❶ 汚れがついた部分の水分をふき取る。

※洗剤によっては揮発ガスを発生するものがありますので、2〜4の項目は早め（3分以内）に行ってください。揮発ガスが温水洗浄便座などの内部に入り、故障の原因になります。

❷ トイレ用洗剤を汚れに直接かける。

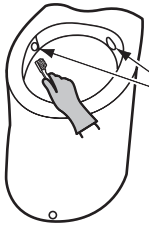
❸ 掃除用ブラシやスポンジでこすり洗いする。

取れにくい場合は割りばしなどを使ってこすり落としてください。

❹ 最後に水洗いをする。

吐水口まわりが汚れた場合

使い古しの歯ブラシなどで掃除する。



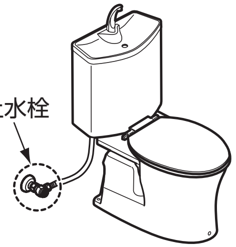
床のお手入れ

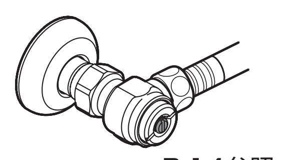
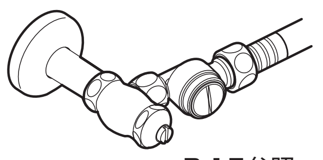
- 便器から飛び出した小便や器具についた露が床に落ちたときは、よく絞ったぞうきんでふき取る。
- お掃除の際、床に落ちた洗剤や水もよく絞ったぞうきんでふき取る。

⚠注意	
必ず実行	**床に落ちた小便、露、洗剤、水などは必ずよく絞ったぞうきんでふき取る** 放置しておくと床にシミを作ったり、腐らせたりするおそれがあります。

給水フィルターのお手入れ

止水栓には、①止水栓自体にフィルターが付いているタイプ
②止水栓自体にフィルターが付いていないタイプの2種類があります。

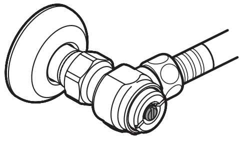


①止水栓自体に フィルターが付いているタイプ	②止水栓自体に フィルターが付いていないタイプ
	
⇒P.14参照	⇒P.15参照

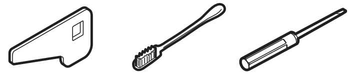
※止水栓が①と②のどちらであるかによってお手入れ方法が異なります。

⚠注意	
必ず実行	**給水フィルター掃除前に必ずお読みいただき手順を守る** 手順を守らないと水漏れして家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。 **給水フィルター掃除をするときは、必ず止水栓を閉めロータンク内の水を流してから行う** 水圧で給水フィルターが飛び出すことがあります。

「①止水栓自体にフィルターが付いているタイプ」は、止水栓の給水フィルターを掃除してください。



使用工具

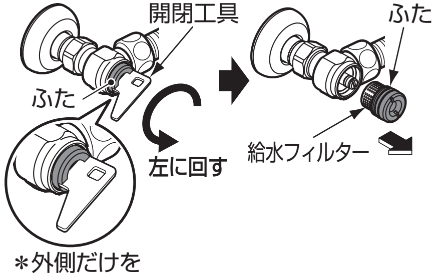


開閉工具（付属品）　ブラシ　マイナスドライバー

❶ 止水栓を閉めて給水を止める。

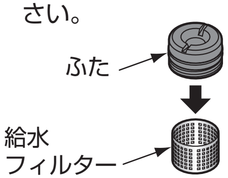
※付属の開閉工具をご使用ください。

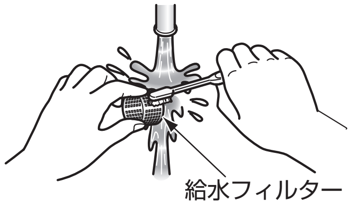
❷ 給水フィルターのふたを開閉工具で開けて、給水フィルターを取り出す。



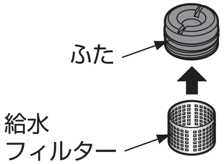
❸ 給水フィルターをふたから取り外し、掃除をする。

※小さなゴミは、歯ブラシなどを使って確実に取り除いてください。

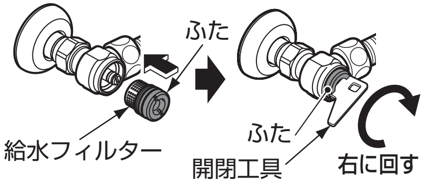




❹ 給水フィルターをふたに取り付ける。



❺ 給水フィルターを元の位置に取り付け、ふたを開閉工具で締め付ける。

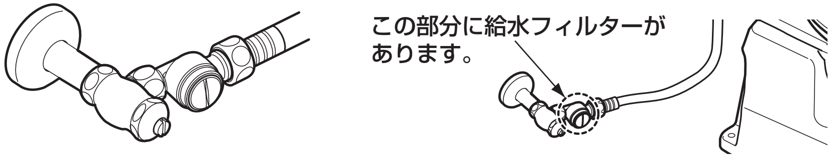


⚠注意	
必ず実行	**給水接続部は確実に締める** 確実に締めないと水漏れして家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。

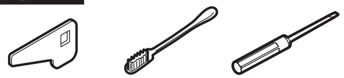
❻ 止水栓を開ける。

※止水栓および配管接続部から水漏れしていないか確認してください。

「②止水栓自体にフィルターが付いていないタイプ」は、止水栓に接続されているフィルターユニットの給水フィルターを掃除してください。



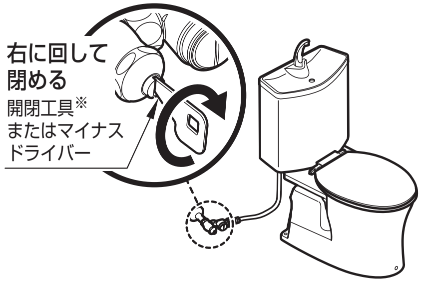
使用工具



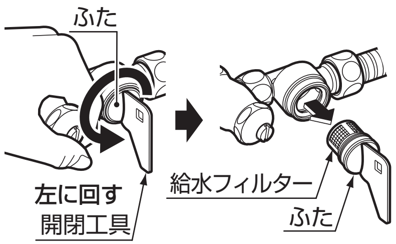
開閉工具（付属品）　ブラシ　マイナスドライバー

❶ 止水栓を閉めて給水を止める。

※付属の開閉工具をご使用ください。



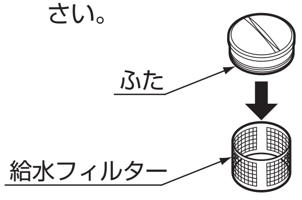
2 給水フィルターのふたを開閉工具で開けて、給水フィルターを取り出す。

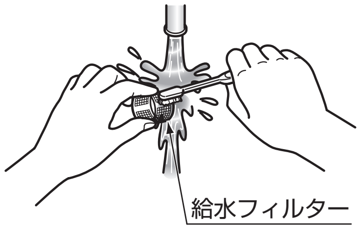


⚠注意	
必ず実行	**フィルターユニットのふた開閉時は、止水栓を手で支えながら開閉する** 配管が破損して水漏れするおそれがあります。

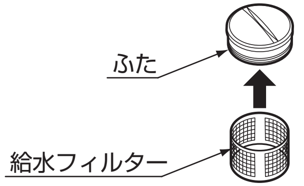
3 給水フィルターをふたから取り外し、掃除をする。

※小さなゴミは、歯ブラシなどを使って確実に取り除いてください。

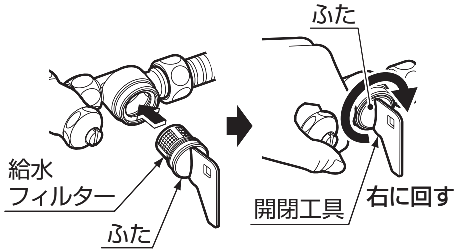




4 給水フィルターをふたに取り付ける。

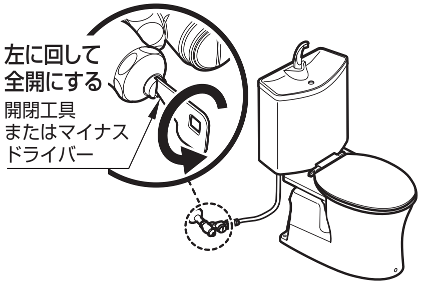


5 給水フィルターを元の位置に取り付け、ふたを開閉工具で締め付ける。



6 止水栓を開ける。

※止水栓および配管接続部から水漏れしていないか確認してください。



結露防止カバーのお手入れ

結露防止カバーのお手入れをするときは、柔らかい布でふき取る。

※お手入れの際は、結露防止カバーを取り外さないでください。
再度、取り付けることができません。

⚠注意	
禁止	**結露防止カバーは取り外さない** 取り外すと結露水で床をぬらすおそれがあります。

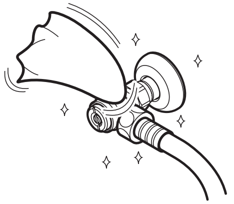
止水栓、レバーハンドル、手洗い金具のお手入れ

軽い汚れの場合

水またはぬるま湯に浸した柔らかい布をよく絞って汚れをふき取る。

ひどい汚れの場合

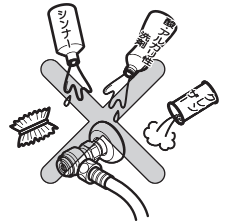
適量に薄めた食器用中性洗剤を含ませた柔らかい布で汚れをふき取ったあと、水ぶきし、からぶきする。



お願い

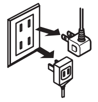
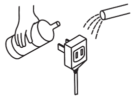
表面を傷つけるものは使用しないでください。

- 蛇口まわりのクリーナー以外の酸性洗剤、塩素系漂白剤、アルカリ性洗剤
- シンナー、ベンジンなどの溶剤
- クレンザー、磨き粉など、粗い粒子を含んだ洗剤
- ナイロンたわし、たわし、ブラシなど



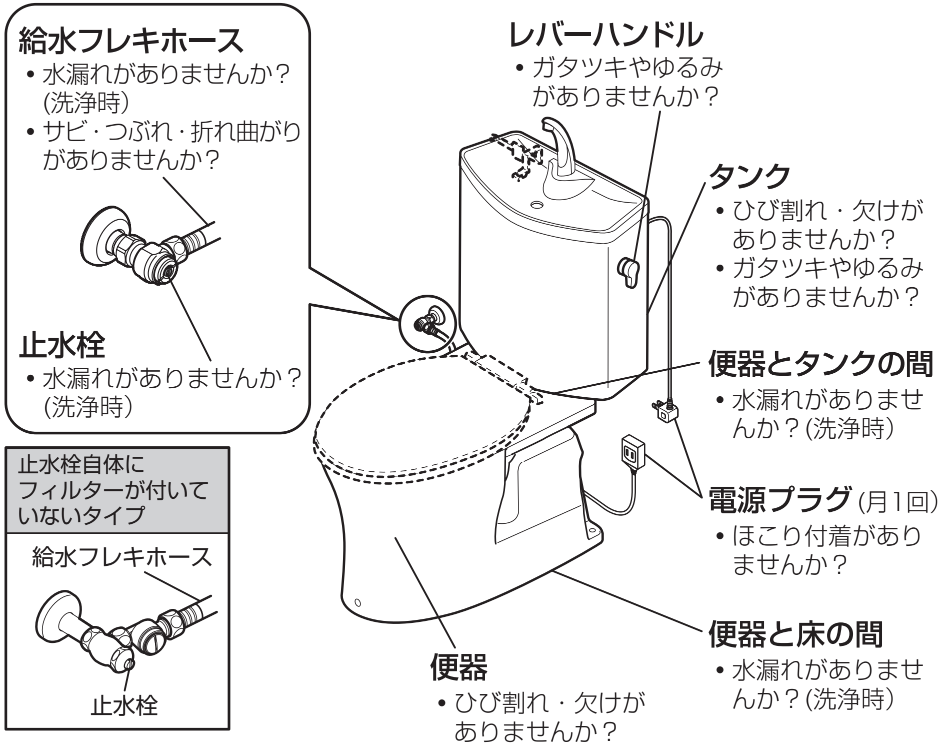
電源プラグのお手入れ

水またはぬるま湯に浸した布をよく絞ってふき取り、そのあと必ず乾いた布で水気をふき取る。

⚠警告	
必ず実行	**お手入れのときには、必ずタンクおよび便器用電源プラグをコンセントより抜く** 感電の原因になります。 
禁止	**電源プラグに水をかけたり、酸性やアルカリ性洗剤およびシンナーなどは使用しない** 火災や感電、故障（損傷）の原因になります。 

定期的な点検

商品の長期間の使用に伴い生ずる劣化（経年劣化）により、安全上支障が生じるおそれがあります。経年劣化による重大事故を防止し、商品をより長く、安全・快適にお使いいただくために、お客様自身による以下の点検を毎年1回は実施いただきますようお願いします。



点検箇所	実施日（年・月・日）		
便器	/ /	/ /	/ /
レバーハンドル	/ /	/ /	/ /
タンク	/ /	/ /	/ /
便器とタンクの間	/ /	/ /	/ /

点検箇所	実施日（年・月・日）		
電源プラグ	/ /	/ /	/ /
便器と床の間	/ /	/ /	/ /
給水フレキホース	/ /	/ /	/ /
止水栓	/ /	/ /	/ /

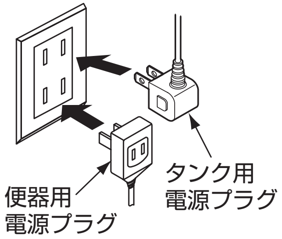
冬場の凍結を防ぐには

凍結予防の仕方

凍結のおそれがある場合、下記の処置を行ってください。

水抜き方式の場合

❶ タンクおよび便器用電源プラグをコンセントに差し込む。



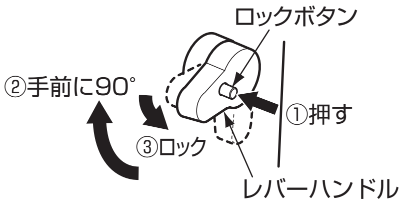
❷ 水抜栓を操作して給水を止める。

※止水栓は開けたままにしておいてください。

❸ レバーハンドルをロックして水抜きする。

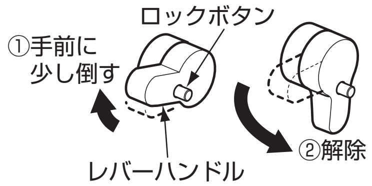
ロック方法

①レバーハンドルのロックボタンを押す。
②手前側に90゜引く。
③少し戻してロックする。



ロック解除

①レバーハンドルを手前側に少し倒す。
②ロックボタンを解除する。

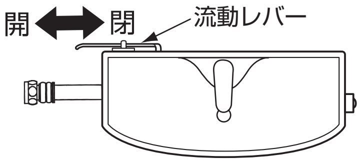


❹ 便座にカバー(シートカバー・ふたカバー)をしているときは、便ふたを開けておく。

※ヒーターの熱で便器内の水が蒸発し、カバーがぬれることがあります。

流動方式の場合

❶ タンク左側背面にあるレバーを左側へ引き全開にする。

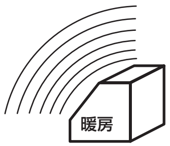


※水が流れ続けますので、水道代が加算されます。（目安：90L / 時）
※流動水はオーバフロー管からあふれるように流れます。故障ではありません。
※水を流して凍結を防止しますので、止水栓は閉めないでください。

❷ 便ふたを閉めておく。

※便ふたを閉めない場合、便器に氷がはり、1回の洗浄で氷が流れていかない場合があります。

この便器の凍結予防限界温度は、
〔水抜き方式：－15℃、流動方式：－10℃〕です。
限界温度以下になる場合は、暖房などにより、限界温度以上の室温に保ってください。



長期間使用しない場合

※長期間使用しないときは、タンクおよび便器用電源プラグを抜いておいてください。
　また、万一の凍結による破損防止のため、給水管の水およびタンク内の水を必ず抜いてください。
※便器内にたまっている水は、不凍液を入れるなどして凍結しないようにしてください。
※不凍液をそのまま流すと、環境汚染などのおそれがあります。
※便器ご使用開始前には、不凍液を回収し廃棄処理してください。

故障かな?と思ったら

修理を依頼される前に、以下のことをお調べになり、それでも直らないときは、お求めの取付店・販売店、またはTOTOメンテナンス(株)へ修理を依頼してください。
詳しくはアフターサービス（P.36参照）をご確認ください。

修理を依頼される前に（各部のなまえはP.8でご確認ください）

現　象	状　　況	処置の仕方	参照ページ
床に水が漏れている。	便器に発生した露が床に垂れている。	乾いた布で露をふき取って、トイレの換気をしてください。	P.13
	便器から飛び出した小便が床に垂れている。	飛び出した小便は、ぞうきんでこまめにふき取ってください。	P.13
タンクに水がたまらない、またはたまるのが遅い。（目安2分くらいかかる場合）	給水フィルターにごみが詰まっている。	給水フィルターの掃除をしてください。	P.13~P.16
	止水栓が開いていない。	止水栓を開いてください。	P.23
タンクがガタつく。	タンク固定金具がゆるんでいる。	タンク固定金具を締め増ししてください。	P.25
便器が詰まった。	—	市販の詰まり除去用の器具（商品名：ラバーカップなど）で、詰まりを除去してください。	P.24
便器の水たまり面が低下している。	—	水たまり面の状態を確認し、低下している場合は、タンク内の切替レバーを手前に90°倒してください。	P.30~P.31

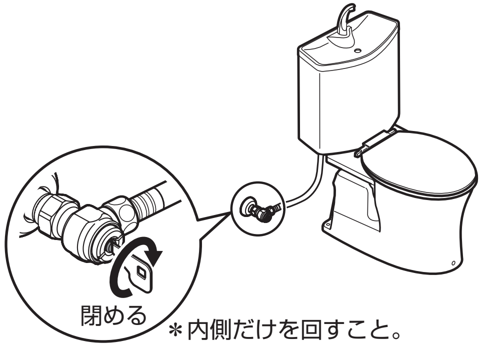
緊急時の水の止めかた

配管まわりの水漏れや、水が止まらないなど、緊急の場合は下図の要領で止水栓または水道の元栓を閉めてください。

使用工具

開閉工具またはマイナスドライバーで右に止まるまで回して、止水栓を閉める。

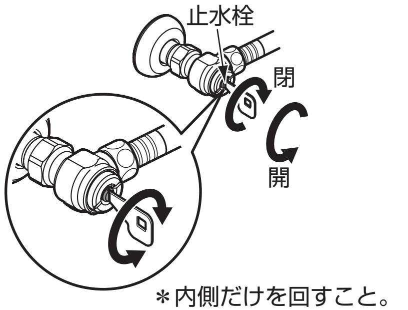
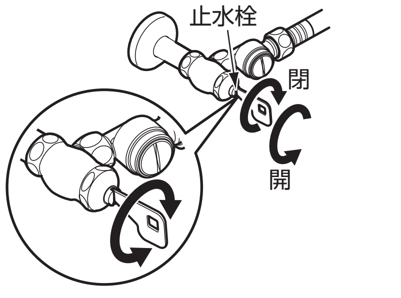
※止水栓がない場合は水道の元栓を閉めてください。



止水栓の開閉

使用工具

開閉工具またはマイナスドライバーで矢印の方向に回して開閉する。

止水栓自体にフィルターが付いているタイプ	止水栓自体にフィルターが付いていないタイプ
	

便器の詰まり除去

便器が詰まった場合、必ず止水栓を閉めてから市販の詰まり除去用の器具（商品名：ラバーカップなど）で詰まりを除去する。

※便器の上面近くまで水位がある状態でラバーカップを押し込むと、汚水があふれることがあります。
手動ポンプなどを使い、水位が便器の上面より10cm以上下げてからご使用ください。

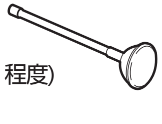
※ラバーカップは、ゆっくりと押し込んで便器に密着させ、一気に引き上げてください。

※トイレットペーパー以外の物が詰まった場合、配管が詰まる可能性がありますので、詰まりを押し流すのではなく、引き出してください。

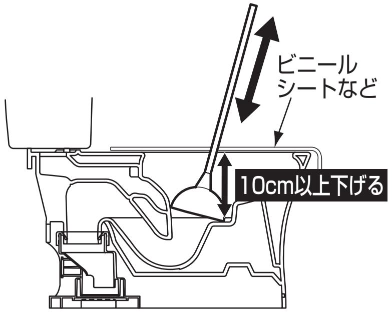
※トイレ詰まりが直っていない可能性もあるので、バケツでゆっくり水を流してください。
解消できない場合は、専門業者へ依頼してください。

⚠注意	
禁止	**詰まった状態で水を流さない** 水を流すと汚水があふれて、家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。

使用器具



ラバーカップ
※中型(φ130mm 程度)
が最適です。



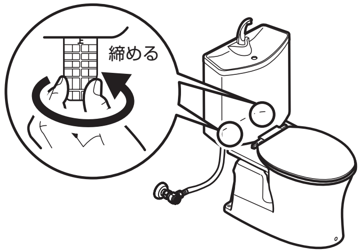
お願い

周囲に汚水が散らないよう、ビニールシートで便器を覆うことをおすすめします。

タンク固定金具の締め増し

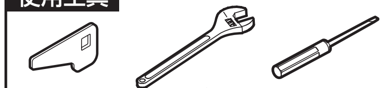
固定ナットを手で締め増しする。

⚠注意	
禁止	**工具は使用しない** 工具を使用すると、部品が破損し水漏れして家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。



給水フレキホースナット部からの水漏れ対応

使用工具



開閉工具（付属品）	モンキーレンチ	マイナスドライバー

交換部品

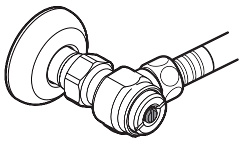
パッキン
（HF91017）

（P.37参照）

⚠注意	
必ず実行	**止水栓本体を手でしっかり押さえて、袋ナットを回す** しっかり押さえていないと、止水栓、給水管が破損し、水漏れして家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。

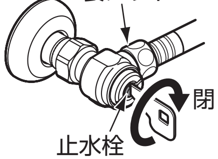
止水栓には、止水栓自体にフィルターが付いているタイプ
止水栓自体にフィルターが付いていないタイプの2種類あります。

止水栓自体にフィルターが付いているタイプ



❶ 袋ナットを締め増しする。

①止水栓を閉めます。

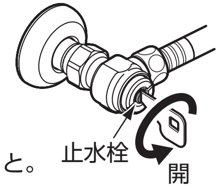


＊内側だけを回すこと。

②モンキーレンチで袋ナットを『締まる』の方向に回して締め増しします。

※給水フレキホース内の水が少し流れ出ますので、バケツなどの容器で受けてください。

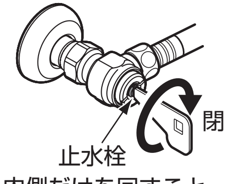
③止水栓を開き、水漏れがないか確認します。



＊内側だけを回すこと。

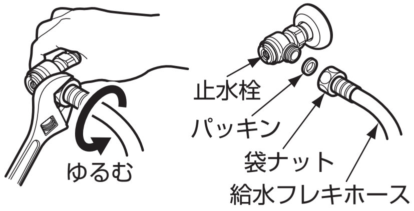
❷ 袋ナットを締め増ししても水漏れが止まらない場合は、パッキンを交換する。

①止水栓を閉めてから、タンク内の水を流します。
流したあと、タンク内に給水されていないことを確認します。



＊内側だけを回すこと。

②モンキーレンチで袋ナットを『ゆるむ』の方向に回して外し、給水フレキホースを外します。



※給水フレキホース内の水が少し流れ出ますので、バケツなどの容器で受けてください。

③古いパッキンと新しいパッキンを交換します。

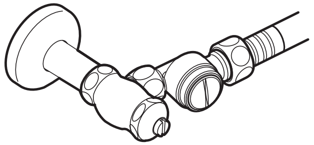
④袋ナットを止水栓に接続し『締まる』の方向に回して締めます。

⑤止水栓を開き、水漏れがないか確認します。

＊内側だけを回すこと。

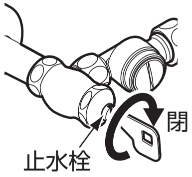
こんなときは

止水栓自体にフィルターが付いていないタイプ



❶ 袋ナットを締め増しする。

①止水栓を閉めます。



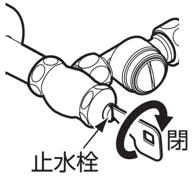
②モンキーレンチで袋ナットを『締まる』の方向に回して締め増しします。

※給水フレキホース内の水が少し流れ出ますので、バケツなどの容器で受けてください。

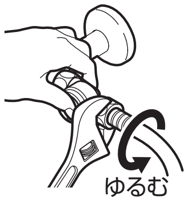
③止水栓を開き、水漏れがないか確認します。

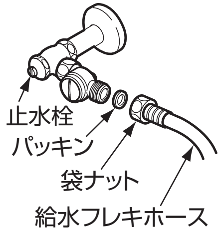
❷ 袋ナットを締め増ししても水漏れが止まらない場合は、パッキンを交換する。

①止水栓を閉めてから、タンク内の水を流します。
流したあと、タンク内に給水されていないことを確認します。



②モンキーレンチで袋ナットを『ゆるむ』の方向に回して外し、給水フレキホースを外します。





※給水フレキホース内の水が少し流れ出ますので、バケツなどの容器で受けてください。

③古いパッキンと新しいパッキンを交換します。

④袋ナットを止水栓に接続し『締まる』の方向に回して締めます。

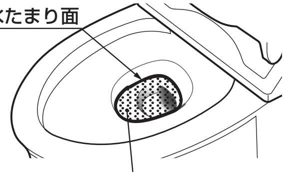
⑤止水栓を開き、水漏れがないか確認します。

水たまり面が低下する場合の対応方法

- 止水栓を開けて大洗浄をしたあと、水たまり面の状態を確認してください。
- 2～3度洗浄させて、便器・タンク内外への水漏れや洗浄状態などの異常がないことを確認してください。
  ※洗浄した際、約1分程度水が流れます。止水不良ではありません。

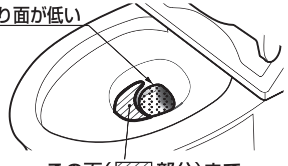
正常な状態

設定変更は不要です。
（設定を行うと、洗浄不良になる場合があります）



水たまり面が低い状態

設定変更を行ってください。
（洗浄水量を変えずに水たまり面を正常な状態にすることができます）



〈水たまり面の判断に迷ったときは…〉

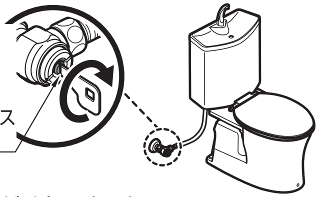
ペットボトルやバケツなどで徐々に水を足し、水たまり面が上昇しない場合は正常です。

※水たまり面が低いと汚物付着の原因になります。

排水管に曲がりが多かったり、通気が不十分だったりすると、水たまり面が低下する場合があります。

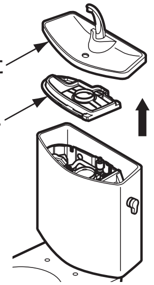
⚠注意	
必ず実行	**タンクふたは落とさないように注意する** 破損してけがをするおそれがあります。
	手洗い付きの場合、A部をB部に必ず差し込む 確実に差し込まれていないと水漏れして家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。

1 止水栓を閉めて給水を止める。

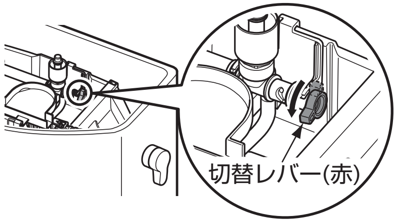


＊内側だけを回すこと。
※付属の開閉工具をご使用ください。

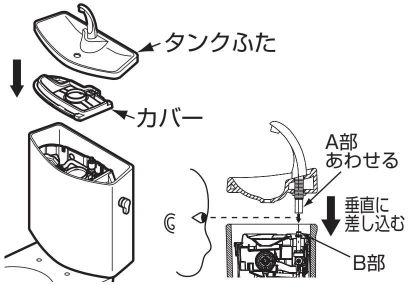
2 タンクふたとカバーを外す。



3 切替レバー(赤)を手前に90°倒す。



4 カバーとタンクふたを元に戻す。



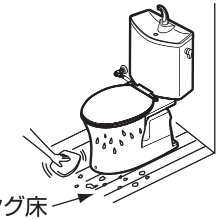
5 止水栓を開け、2～3度洗浄させて、便器・タンク内外への水漏れなどの異常がないことを確認する。

※上記の方法により、低い水たまり面に水が補給され(約500ml程度)、正常な状態に戻るようになります。
補給される分の水量もあわせて、大：4.8Lとする場合は、お求めの取付店、販売店にご連絡をお願いします。

便器のQ&A

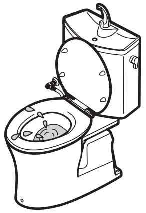
便器まわりにできる黒いシミの原因は？

立位で小便をする際に、便器内の当たる場所によっては小便が跳ね返る場合があります。特に、木質系のフローリング床でそのまま放置されると、小便中のアンモニアによって黒いシミが発生することがあります。



トイレを使ったときの、あのイヤな「おつり」はなくせないの？

トイレ使用時の水はね、俗にいう「おつり」は便器に水たまりがあることが原因です。汚物の形や量などによっては水が跳ね返ってくることがありますが、この水たまりには下水からの臭気を遮断する大切な役目があるため、なくすわけにはいきません。水たまりにあらかじめトイレットペーパーを浮かべておくと、多少おつりは予防できますので試してみてください。



便器内の黒色やピンク色の汚れの原因は？

便器の水たまり部や水出し穴付近などが黒く変色したり、ピンク色の汚れがつくことがあります。これは空気中に浮遊しているカビの胞子やバクテリアが便器に付着した汚れを栄養にして繁殖したものです。汚れた場合は、トイレ用中性洗剤をトイレブラシなどにつけてこすり落としてください。

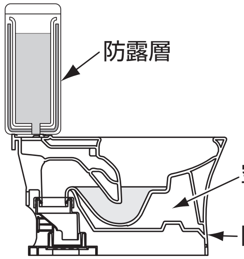
便器洗浄後に床下から「ピシャピシャ」と音がするのはなぜ？

洗浄後に便器の封水を確保するために、若干水があふれる（オーバーフローする）仕組みになっており、その際に排水管で音（ピタ、ピチャなどの音）が発生する場合があります。

なぜタンクや便器の表面に水滴がつくの？

ガラスのコップに氷水を入れると、たちまちコップが汗をかくように、便器やタンクも汗をかくことがあります。
この汗を結露といいます。湿度が高く水温と室温の差が大きいほど発生しやすく、地下水を利用している場合や湿度の高い梅雨時、あるいは冬の暖房時などによく見られます。

※防露便器・防露タンクでも、室温と水温の差が15℃以上で室内の湿度が80%に達すると結露することがあります。



<参考>防露便器、タンクの構造

汚物排出後に「ゴボッゴボッ」と音がする原因は？

排水管の状況によっては、「ゴボッゴボッ」と音がする可能性があります。
排水管へ通気を取っていない場合、特に2階以上へ設置している場合に発生しやすくなります。

細かい汚物の残りはなくせないの？

汚物の種類（下痢便など柔らかい軽い汚物など）によってはまれにですが、一度の洗浄では流れきれない場合があります。その場合は、もう一度流してください。

便器内に汚物は付着しないの？

汚物の種類や粘性によっては、まれに便器ボウル内の乾燥面だけでなく、便器内の水がたまっているところにも汚物が付着する場合があります。また、便器の洗浄水だけでは洗い流せないことがあります。

立って小便をする場合のはねは、なくせないの？

立って小便をする場合、小便が跳ね、便器外へ飛び出すことがあります。便器内にたまった水などに小便が当たり発生するものです。座って小便することで小便の跳ね返りを軽減することができます。

バリウム残りはなくせないの？

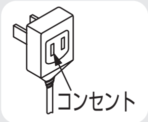
バリウムなどのように水に不溶で比重が大きいものの排出につきましては、一度の洗浄では流れきれない場合があります。あらかじめトイレットペーパーを敷いていただくと若干排出が良くなりますが、完全に流せない場合は、便器内に残ったバリウムおよび汚物をトイレブラシなどで溜水と混合したあとに数回洗浄してください。

断水で水が流せないときは？

便座・便ふたを上げて、バケツ１杯(8L程度)の水を便器ボウル面中心をめがけて勢いよく流すことで、便器を洗浄することができます。
流したあと水位が低くなった場合は、水を継ぎ足すとにおいを防ぐことができます。

※タンクに直接水を入れることは避けてください。

仕様

品番			CS230系
洗浄方式			トルネード洗浄
座面形状			エロンゲート（大形サイズ）
便器標準洗浄水量			大4.8L、小3.6L
清掃性	セフィオンテクト		あり
	フチ形状		フチなし形状
防露			便器部・タンク部
定格	ヒーター付き便器	定格電源	交流100V　50／60Hz
		定格消費電力	35W
	ヒーター付きタンク	定格電源	交流100V　50／60Hz
		定格消費電力	2W
	便器用電源プラグに設けているコンセント 	定格電源	交流100V　50／60Hz
		定格消費電力	1500Wまで

JIS Z2801の基準を満たした（一社）日本建材・住宅設備産業協会基準による抗菌に関する表示
（※抗菌力は、抗菌加工された製品の表面に細菌が直接接触しないと発揮されません。）

抗菌	抗菌効果	製品表面の細菌の増殖を抑制します。これはJIS Z2801の抗菌性試験方法による試験をJNLA認定試験所で実施し、その結果がJIS Z2801の抗菌効果の基準を満たしたものです。これにより感染防止、防汚、防カビ、防臭、ぬめり防止などの副次的効果を訴求するものではありません。
	抗菌加工部位	便器ボウル・上面、手洗器ボウル
	抗菌剤の種類	無機系
	抗菌性能持続性	（一社）日本建材・住宅設備産業協会基準により確認
	安全性	（一社）日本建材・住宅設備産業協会基準により確認
	取扱注意事項	抗菌力を発揮させるために、製品表面はよく掃除された状態に保ってください。

※セフィオンテクト品が対象になります。

アフターサービス

【修理を依頼する前に「故障かな？と思ったら」（P.22)をご確認ください!】

保証書（この説明書のP.39が保証書になっています）

・この商品は保証書の内容に従って保証されています。取付日、取付店名、扱者印が記入してあることを確認してください。また、保証書の内容をよくお読みのうえ、大切に保管してください。
・保証期間は保証書をご確認ください。

保証について

・保証期間中は
保証書の規定に従って、修理をさせていただきます。保証期間内でも有料になることがありますので保証書の内容をよくご確認ください。例えば、「取扱説明書、施工説明書、貼り付けラベルなどの注意書きに従っていない場合の不具合など」は有料になります。

・保証期間を過ぎているときは
修理すれば使用できる商品については、ご希望により有料で修理させていただきます。
（例：パッキン・ダイヤフラムなどの摩耗劣化部品の交換を含む）
→「修理を依頼されるときは」(本ページ)「修理料金について」(本ページ)をご確認ください。

部品の交換について

・無料修理により取り外された部品・商品は、TOTO株式会社の所有となります。

補修用性能部品の供給期間

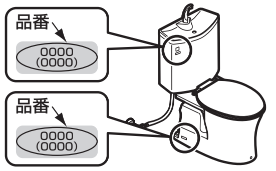
・この商品の補修用性能部品(機能維持に不可欠な部品で、使用期間中に取り替えの必要が発生する可能性の大きいもの)の供給期間は、製造中止後10年です。

修理を依頼されるときは

【修理依頼先】
お求めの取付店・販売店またはTOTOメンテナンス(株)(電話番号は裏表紙をご参照ください)

【ご連絡いただきたい内容】
①住所、氏名、電話番号
②商品名　③品　番　④取付日
⑤故障内容、異常の状況（どこから水漏れしているかなど）
⑥訪問希望日

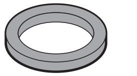
品番は〇部分に貼っているラベルでご確認ください。



【ご不明な点や修理に関するお問い合わせ先】
「TOTO（株）お客様相談室」
または**「TOTOメンテナンス(株)」**
（電話番号は裏表紙をご参照ください）

【修理料金について】
<TOTOメンテナンス(株)にご依頼の場合>
修理により商品の機能が維持できる場合には、ご要望により有料にて修理させていただきます。
標準修理料金は **技術料** ＋ **部品代** ＋ **訪問料** で構成されています。
ただし、補修用性能部品の保有期間が経過している商品は、修理できない場合がございます。

交換部品／別売品

部品名	交換部品	別売品
	パッキン	蛇口まわりのクリーナー
形　状		
品　番	HF91017	THYZ3
希望小売価格	￥35 (税抜)	￥1,100 (税抜)

交換部品／別売品を購入されるときは、「TOTOメンテナンス(株) TOTOパーツセンター」（電話番号は裏表紙をご参照ください）にお問い合わせください。

・品番や希望小売価格は予告なく変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。
・交換頻度の目安は、使用環境により異なります。

TOTOメンテナンス(株) TOTOパーツセンターでご購入する場合

■お届けについて
ご注文から2週間以内に宅配便でお届けします。
※ご注文が集中し、商品の品切れによりお届け日が遅れる場合があります。あらかじめご了承ください。またお届けが大幅に遅れる場合は、お届け予定日をご連絡いたします。

■お支払いについて
お届けした宅配業者に、商品代、送料、消費税相当額をお支払いください。
送料につきましては、別途TOTOパーツセンターへお問い合わせください。

■返品・交換について
交換部品の不良などによる返品、交換については、商品到着後8日以内にTOTOメンテナンス(株) TOTOパーツセンターまでご返送ください。
送料はTOTOパーツセンターが負担し部品を送付させていただきます。
お客様のご都合による返品、交換については、商品到着後8日以内にTOTOパーツセンターまでご返送ください。なお送料はお客様負担となりますのでご了承ください。
お客様の元で、汚れたり破損した商品や、一度ご使用になられた商品の返品、交換はいたしかねますので、あらかじめご了承ください。

MEMO

TOTO

保証書

本書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。取付日から下記期間中、故障が発生した場合は本書をご提示のうえ、取付店（または販売店）、またはTOTOメンテナンス(株)〒105－8306　東京都港区海岸１－２－２０汐留ビルディング（フリーダイヤルTEL 0120－1010－05　FAX 0120－1010－02）に修理をご依頼ください。

お客様	おなまえ　　　様		
	おところ　〒		
取付店／販売店	〒　　　印　　電話　　－		
取付日	年　　月　　日		

商品名称	タンク密結形便器 <一般地・寒冷地用>	
品　番	CS230系	
基本保証	取付日から2カ年	
	電気機器	取付日から1カ年
特定機能の延長保証	防水機能	取付日から5カ年

防水機能保証範囲例:便器およびタンク陶器本体部の衝撃以外に自然に発生する割れ·ひびによる水漏れ

お客様へ

・この保証書をお受け取りになるときに、取付日、取付店（または販売店）名、扱者印が記入してあることを確認してください。保証書は再発行いたしませんので紛失されないよう大切に保管してください。なお、本書は日本国内においてのみ有効です。

・保証期間中でも、次の場合には有料修理になります。

（1）適切な使用、維持管理を行わなかったことに起因する不具合。
（2）弊社が定める施工説明書などに基づかない施工、取扱説明書やホームページなどに掲載している以外の分解・修理、不当な改造などに起因する不具合。
（3）建築躯体の変形など商品以外の不具合に起因する当該品の不具合。
（4）塗装の色あせなどの経年変化または使用に伴う摩耗などにより生じる外観上の不具合。
（5）金属の腐食しやすい環境（海岸付近、温泉地など）に起因する不具合。
（6）ねずみなどの動物や昆虫が噛んだり、動物や昆虫の死骸が本商品内に残留することなどに起因する不具合。
（7）火災、落雷、地震、噴火、洪水、津波など天変地異または破壊行為による不具合。
（8）電気製品における異常電圧、指定外の使用電源（電圧・周波数）および送電線・周辺器具など外部から発生する電磁波に起因する不具合。
（9）部品（乾電池など）の消耗による不具合。
（10）日常のお手入れ箇所（フィルターなど）や水抜栓などのOリングやパッキン・ダイヤフラムなどの摩耗・劣化による不具合。
（11）砂やごみなどの配管内流入、および水あか固着に起因する不具合。
（12）水道に関する国の基準（水道法）に定められた飲料水の水質基準に適合しない水を給水したことに起因する不具合。
（13）凍結に起因する不具合。
（14）本書の提示がない場合。
（15）本書にお客様名、取付日、取付店（または販売店）名、扱者印の記入のない場合。

・部品の交換について
無料修理により取り外された部品・商品は、TOTO株式会社の所有となります。

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。
したがって、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、「取扱説明書」に記載のお客様相談室またはTOTOメンテナンス(株)にお問い合わせください。

修理完了後にお渡しする修理伝票には修理内容を記載していますので、修理伝票は保管しておいてください。

TOTO株式会社
〒802-8601　福岡県北九州市小倉北区中島2-1-1
お客様相談室　TEL 0120-03-1010　FAX 0120-09-1010